

三菱電機パッケージエアコン別売部品
渡り配線キット据付工事説明書 形名 PW-234B PK(H)-RP.KA(L)シリーズ

安全のために必ず守ること

- 据付けは、この「安全のために必ず守ること」をよくお読みの上確実に行ってください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

警告 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があります。

- 据付け完了後、試運転を行い異常がないことを確認するとともに、お客様に「安全のために必ず守ること」や使用方法、お手入れの仕方等を説明してください。また、この据付工事説明書は室内ユニットの取扱説明書、据付工事説明書とともに、お客様で保管していただくように依頼してください。また、お使いになる方が代わる場合は、新しくお使いになる方にお渡しいただくように依頼してください。

警告

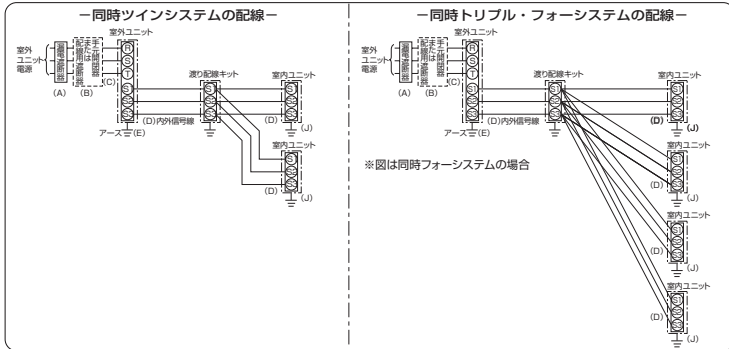
- 配線は、所定のケーブルを使用して確実に接続し、端子接続部にケーブルの外力が伝わらないように固定する。また、途中接続は絶対に行わない。
- 接続や固定が不完全の場合や、途中接続の場合は、発熱・火災等の原因になります。
- 据付けは、販売店または専門業者に依頼する。
- お客様自身で据付工事をされ不備があると、水漏れや感電・火災等の原因になります。
- 電気工事は電気工事士の資格がある方が、「電気設備に関する技術基準」、「内線規程」およびこの据付工事説明書に従って施工し、必ず専用回路としかつ定格の電圧・ブレーカーを使用する。
- 電源回路容量不足や施工不備があると感電・火災等の原因になります。

- 改造は絶対に行わない。
- 修理はお買い上げの販売店にご相談ください。改造したり修理に不備があると水漏れや感電・火災等の原因になります。
- お客様自身で移動・再据付けはしない。
- 据付けに不備があると、水漏れや感電・火災等の原因になります。お買い上げの販売店または専門業者にご相談ください。
- 室外ユニットの端子盤カバー(パネル)を確実に取付ける。
- 端子盤カバー(パネル)の取付けに不備があると、ほこり、水等により、感電・火災等の原因になります。

1. 概要

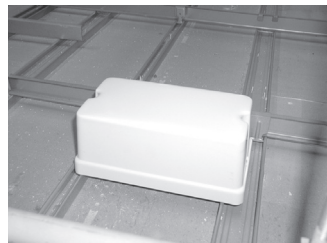
この部品は、壁掛形室内ユニット:PK(H)-RP.KA(L)シリーズによる同時ツイン、トリプル、フォーシステムにおける、下記配線パターンでの電気配線を行う際に使用します。取付けには、室内ユニットの据付工事説明書も併せてご覧ください。

■電源配線は、分岐開閉器、室内、室外の配線パターンとして下記の方法があります。事前に電力会社にご相談のうえ、その指示に合った配線をしてください。配線にあたっては、「電気設備に関する技術基準」および「内線規定」に従ってください。



2. 取付、設置場所

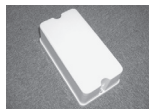
この部品は室内の壁面に取付、または天井裏に設置して使用します。
(室内壁面への取付例) (天井裏への設置例)



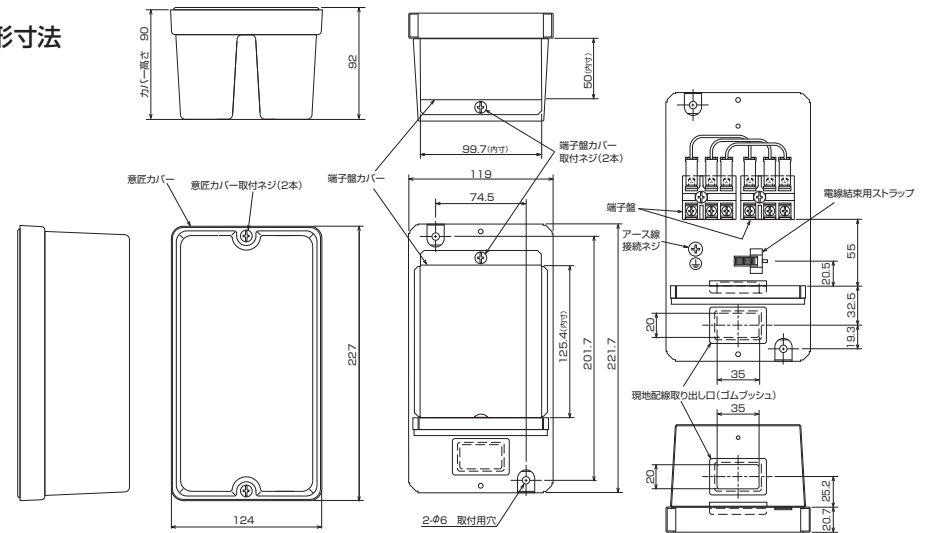
※設置する天井の構造に応じ、補強してください。

3. 同梱部品

- ① 渡り配線キット……1個
- ② ネジ(端子カバー内の本体に取付)……2本

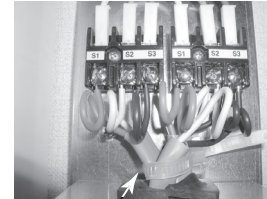
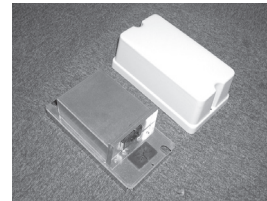


4. 外形寸法



5. 取付方法(※壁面取付の場合)

- ① 化粧カバーを外します。
- ② 付属のネジを使用して壁面に取付けます。
- ③ 端子盤カバーを外します。
- ④ 室内、室外ユニット各々の電線(VVF平形ケーブル)を引き込みます。
- ⑤ 各電線を端子盤に接続します。
- ⑥ 各カバーをもとどりに取付けます。



※電線結束用ストラップにて各電線を固定してください。

◆配線接続における注意事項

- 極性があります。必ず、室内ユニット、室外ユニットの端子盤の番号(S1,S2,S3)と合わせてください。
- この端子盤にはAC200Vが印加されますのでご注意ください。
- 電線太さは、室内ユニットの据付工事説明書を参照してください。
- 端子盤の端子には最大4本の電線(VVF平形ケーブル)を接続することができます。
- 室内ユニットの据付工事説明書も合わせてご覧ください。
- 端子盤は2つありますが、配線の接続にあたっては、室内ユニット側/室外ユニット側の指定はありません。
- ※ただし2本以上接続する場合は、必ず上側に2本接続してください。また、1本だけ接続する場合は、必ず下側に接続してください。

